

# 就活生の傾向学ぶ

## 「田名部塾」が勉強会

八戸市の総合建設業・田名部組（田名部智之社長）の取引先などで組織する「田名部塾」（塾長・田名部社長）は15日、八戸パー

クホテルで経営に関する勉強会を開いた。「安定した人材確保」をテーマにパネ

が、若手人材の獲得に向けた取り組みの参考にした。パネルディスカッションには、いずれも同市のアレック情報ビジネス学院と八戸学院大、八戸高専、八戸工大一高の進路指導担当者ら4人が登壇。自校での就職支援の取り組みや、就活生の生の声を紹介した。

同大キャリア支援課の村本景さんは、保護者の意向もあり、現在の学生は就職先を選ぶ際に給与面などでの「安定性」を重要視している」と指摘。一方、地域や社会に貢献したいと思っている学生も多いことに触れ、「（人材確保の方法の一つとして）企業側は自社が地域貢献に力を入れていることを、積極的にPRしてほしい」と述べた。

同高の進路指導を担当する石橋哲さんは、生徒は前年度の求人票を基に早い時期から企業研究を始めているとし、「早期の求人票提出をお願いしたい」と強調した。

（須田山裕太）